

研究機関：広島大学

研究課題名	癢痒を伴う皮膚疾患における血液検体での病態の解明及び、診断マーカーや治療ターゲットの探索
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学 准教授 田中暁生
研究期間	2020年6月9日（倫理委員会承認後）～2026年12月31日
対象者	2005年1月1日～2020年承認日までの間に、広島大学病院皮膚科で血液検査を行ったことがある患者さん
意義・目的	種々の皮膚疾患において、血液中にある様々な物質（白血球やリンパ球、サイトカイン、凝固因子など）は病態に関わる重要な役割を果たしていると考えられています。これらを横断的、経時的に調べることで、病気の解明に役立てたり、病勢をある程度予測することを可能にしたり、新たな治療ターゲットを見つけることが期待できます。
方法	本研究は、診断・治療のために採取された残余血液を使用します。そのため、この研究のために新たに採血を行うことはありません。カルテより年齢、性別、疾患名、血液検査結果を抽出しますが、個人を特定できる情報（氏名、生年月日、電話番号、住所など）は用いません。（試料・情報は匿名化し個人を特定できない状態にして研究に用います。）
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学 医系科学研究科皮膚科学 准教授 田中暁生
個人情報保護について	試料・情報につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に試料・情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel：082-257-5478 広島大学病院皮膚科 医科診療医 松原大樹